

別海の歴史・自然を学ぼう 別海の歴史・自然を学ぼう

平成19年度の講座・観察会などのお知らせです。町の歴史や自然を学んでみませんか、驚き、発見、感動、色々なことが体験できます。



●野鳥観察会

四季を通じて町内に生息する野鳥を観察します。

① タンチョウ・アオサギ、アカアシシギ

6月下旬ー野付半島 アカアシシギは、国内で唯一繁殖が確認されています。

② コウモリー7月ー奥行臼駅遶

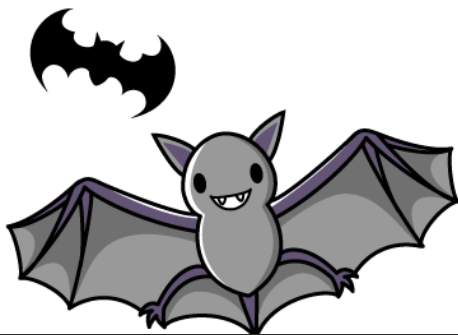
とても可愛らしいコウモリたちを観察ください。

③ カモ・ハクチョウー11月初旬ー野付半島

野付湾には、たくさんの渡り鳥が飛来します。

④ オジロワシ・オオワシー2月中旬ー風蓮湖

ワシたちの優雅な姿を観察ください。



●加賀家文書歴史講座

6月下旬ー加賀家文書館

江戸時代の別海町の様子が書かれた「加賀家文書」をわかりやすく解説します。

●第5回加賀家文書館特別展

7月～9月ー加賀家文書館

野付通行屋跡遺跡発掘調査の成果と出土遺物を展示します。江戸時代の珍しい一品もあります。

●野付通行屋跡遺跡～発掘調査の成果～

平成15～18年度に行われた発掘調査の成果をわかりやすく説明します。

① 6月中旬ー郷土資料館ー講話

野付通行屋の歴史的背景

② 7月中旬ー野付半島ー遺跡見学

野付通行屋跡遺跡・番屋跡遺跡を見学します。

③ 9月初旬ー郷土資料館

発掘調査の成果を出土遺物とともにわかりやすく説明します。

詳細については、その都度「だより」でお知らせします。上記以外のことについても気軽にお問合せください。

裏面に出前講座のお知らせがあります。

いつでも・どこでも・だれでも
家庭・地域・学校・各団体でご活用ください。

郷土学習出前講座！



当館スタッフが学校・地域の各団体へ出向いて講座を実施します。現在、下記メニューにより、別海町の歴史や自然をわかりやすくお話しします。
家族ぐるみや少人数の場合は（10人程度）、郷土資料館でも実施できます。

1. 昔々のべつかい

先史時代の様子のお話や、各種体験活動を通して別海の古代を紹介します。

① お話し ②体験活動「土器作り」「勾玉作り」
「火おこし」④遺跡見学

①～④は、希望時間により組合せが可能です。

②の土器・勾玉作りは、材料費が400円ほどかかります。



昔々のべつかい（上西春別中学校にて）
（本物の土器にふれることも出来ます。）

2. 江戸時代の野付半島

江戸時代の野付半島の様子を野付通行屋跡遺跡の発掘調査の成果を交え紹介します。

3. 加賀家文書とは？

加賀家文書に関する江戸時代末の別海町の様子を紹介します。

4. べつかい缶詰物語

明治のはじめ開拓使により設置された別海缶詰工場に関する歴史を紹介します。

5. 昆虫採集・標本作り

町内に生息する蝶やトンボを採集し、同定、標本作りを行います。

6. 巣箱づくり

巣箱作りを通して、野鳥に対する理解を深めます。
※材料は各自でご用意ください。



編集後記

「博物館と地域住民との関わり」をテーマに

申込み方法—電話で日時・場所などをお知らせください。

この他、郷土資料館の資料の一部貸出しを行っています。郷土学習・体験活動などにお役立てください。

郷土資料館のお知らせ（4月）

- 休館日 1日・7日・9日・15日・21日・23日
29日・30日
- 開館時間
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 観覧料
一般個人 300円 一般団体（10名以上）240円
高校生以下は無料となります。

別海町郷土資料館だより No.93

発行日 平成19年4月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX兼）

e-mail kyoudo@betsukai.gr.jp

編集後記

「博物館と地域住民との関わり」をテーマに、先般職員研修で三重県松浦武四郎記念館、滋賀県琵琶湖博物館に行ってきました。小規模館・大規模館と単純に比較は出来ないのですが、誰のためのもの、何をしなければならないのか、博物館施設の原点を見てきたような気がします。4月、新年度ですね。（石渡）